

第127期 中間株主通信

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

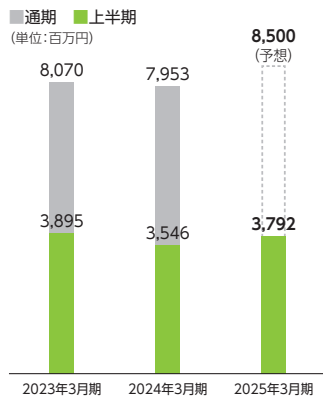
証券コード：4098

2025年3月期 上半期 連結財務ハイライト

売上高

3,792 百万円

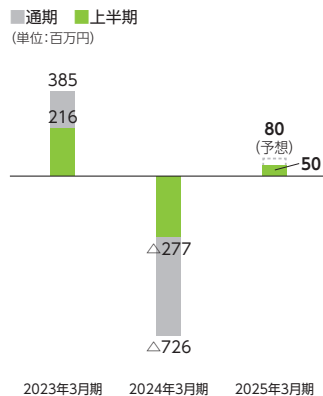
前 年
同期比 7.0%増 



営業利益

50 百万円

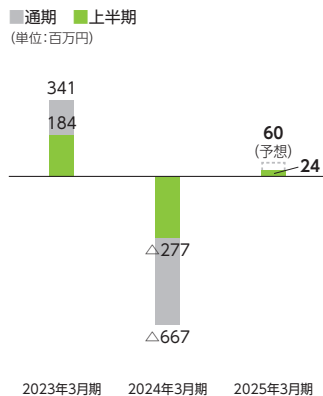
前 年
同期比 —



経常利益

24 百万円

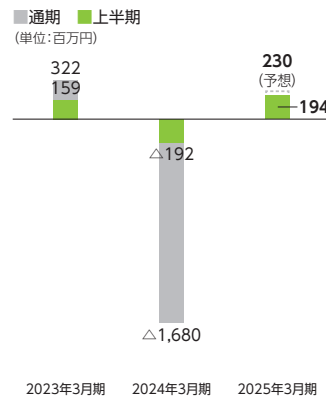
前 年
同期比 —



親会社株主に帰属する
中 間 純 利 益

194 百万円

前 年
同期比 —



2025年3月期 通期連結業績予想

売上高

8,500 百万円

前期比 6.9%増 

営業利益

80 百万円

前期比 —

経常利益

60 百万円

前期比 —

親会社株主に帰属する
当 期 純 利 益

230 百万円

前期比 —



さらに詳しい財務情報は
当社IRサイトをご覧ください。

チタン工業 IR



<http://www.titankogyo.co.jp/irinfo/irdata/>



TOP MESSAGE

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

第127期 上半期(2024年4月1日から2024年9月30日まで)の業績につきまして、ご報告申し上げます。

代表取締役社長執行役員 井上 保雄

第127期 上半期の業績について

当上半期におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、政府の各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続きましたものの、円安などによる原燃料価格の高止まりや欧米における高い金利水準の継続の影響による海外景気の下振れリスクなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもとで、当社グループは、第7次中期経営計画（2025年3月期～2027年3月期）に基づき、低迷する業績の早期回復と企業価値の向上に取り組んでまいりました。

当上半期の売上高につきましては、前年同期を上回る3,792百万円（前年同期比7.0%増）となりました。

損益面につきましては、営業利益は50百万円（前年同期

は営業損失277百万円）、経常利益は24百万円（前年同期は経常損失277百万円）となりました。また、投資有価証券売却益の計上などにより、親会社株主に帰属する中間純利益は194百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失192百万円）となりました。

当期の中間配当につきましては、今期の業績及び今後の経営環境を慎重に検討いたしました結果、誠に遺憾ながら見送ることとさせていただきますので、何卒ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

第7次中期経営計画の策定について

当社は、中長期の経営方針と2025年3月期の短期集中業績改善策及び資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応を取り込んだ第7次中期経営計画（2025年3月期～2027年3月期）を策定いたしました。

◆基本方針

①化粧品向け製品の拡販と収益性の向上、②リスク耐性の強化、③持続可能な社会への貢献

◆事業戦略

強みを生かし際立った特色を打ち出して、グローバル市場で勝ち残り、単独で存在感を示してまいります。

また、蓄積された技術と経験で勝負できる事業領域を拡げてまいります。

区 分		内 容
当社の強み	技 術 力	6つのコア技術※を生かし顧客目線のきめ細かい迅速な対応力
	販 売 網	自社での販売、商社との連携で築いた国内及び海外の販売網
	生 産 力	化粧品向け専用工場の供給力と余力のある酸化鉄の生産能力、小ロット多品種生産
	品 質 保 証 力	化粧品関連をはじめとする各種法規制への対応
事 業 領 域	製 品 技 術	酸化チタン関連製品、酸化鉄関連製品及びこれらで培った技術が生かせる新製品
	市 場 地 域	主戦場：日本、東アジア、北米、欧州 新たなターゲット：東南アジア、インド、南米
	市 場 用 途	主戦場：トナー、化粧品、電池、塗料 新たなターゲット：電子材料（MLCC、半導体）、導電材料、環境・エネルギー

※6つのコア技術：粒子形状制御技術、微粒子化技術、複合化技術、表面処理技術、分散技術、不純物低減技術

◆中長期の目標

規模と資本収益性に着目して中長期の目標を設定しており、規模では創立100年を迎える2036年に売上高150億円、資本収益性はROE8%の実現を目指します。

セグメント別の概況

酸化チタン関連事業



◆取扱製品◆

- 超微粒子酸化チタン
- 化粧品用酸化チタン
- 導電性無機酸化物
- チタン酸塩
- チタン酸リチウム

電子写真用トナー、化粧品、リチウムイオン二次電池等

売上高 **2,329** 百万円 前年同期比 **2.9%** 増

酸化チタン関連事業につきましては、需要の回復により、リチウムイオン二次電池向け製品及びトナー外添剤向け製品の出荷が増加いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は2,329百万円（前年同期比2.9%増）となり、販売価格の値上げ及び徹底したコストの削減を実施したことに加え、棚卸資産評価損の戻入が発生しましたものの、営業損失は20百万円（前年同期は営業損失170百万円）となりました。

酸化鉄関連事業



◆取扱製品◆

- 合成酸化鉄

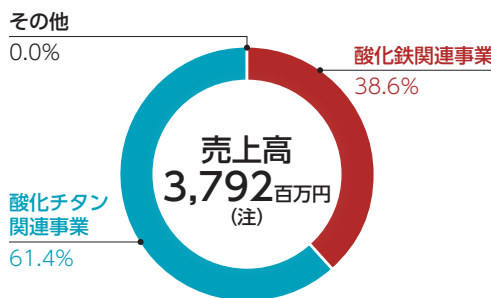
電子写真用トナー、化粧品、塗料等

売上高 **1,462** 百万円 前年同期比 **14.2%** 増

酸化鉄関連事業につきましては、トナー向け製品の出荷が増加いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は1,462百万円（前年同期比14.2%増）となり、販売価格の値上げ及び徹底したコストの削減を実施したことに加え、棚卸資産評価損の戻入が発生いたしましたので、営業利益は64百万円（前年同期は営業損失113百万円）となりました。

売上高構成比



(注) 1 セグメント間取引につきましては、相殺消去しております。
2 売上高のうち、輸出の金額は735百万円で、売上高に占める比率は19.4%となっております。

今後の見通しについて

今後の見通しにつきましては、政府の各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待されますものの、円安の継続などによる原燃料価格の高止まりや海外景気の下振れリスクなど、先行き不透明な状況が続くものと思われます。

当社グループといたしましては、第7次中期経営計画に基づき、化粧品向け製品の拡販と収益性の向上及びリスク

耐性の強化への取り組みを継続し、あわせて社会とともに繁栄する持続可能な社会の実現を追求することで、低迷する業績の早期回復と当社グループの企業価値の向上を推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

短期集中業績改善策及び資本コストや株価を意識した経営の推進に向けた対応

◆短期集中業績改善策

当社は、短期集中業績改善策に基づき、価格改定と販売増で売上高の増加を図るとともに、徹底したコスト削減を実施し、最重要課題である2025年3月期の黒字化を実現します。

当初予想（2024年5月15日公表）に対する上半期の実績は、売上高はほぼ予想どおりで、損益面は予想を上回る進捗となりました。

◆資本コストや株価を意識した経営の推進に向けた対応

資本コストと資本収益性を評価する指標は、当社内で定着を図ってきた株主資本コストとROEとし、ROEが株主資本コストを上回ることを意識して経営することを取締役会で共有します。当社が認識している株主資本コストより高いROE8%を目安とします。これらの状況は取締役会で毎月報告して分析し、また、大規模設備投資等は資本収益性の視点（IRRと資本コストの比較など）の評価も加えて充実を図ります。なお、進捗状況については、毎年、ホームページや開示書類などで情報発信を行ってまいります。

CSR報告書(2024)

当社は、「身近な最先端」を担う企業グループとなることを目指して、持続可能な社会の実現に向け、CSR活動に取り組んでおります。今年度も当社のCSR活動をまとめた「CSR報告書(2024)」を作成し、当社ホームページ(http://www.titankogyo.co.jp/sustainability/csr_report/)に掲載しております。本報告書が、当社のCSR活動へのご理解の一助となり、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションの充実につながれば幸いです。

「中間株主通信」等の郵送廃止のお知らせ

地球環境への配慮の観点から、「中間株主通信」及び「定時株主総会決議ご通知」について、2025年度より、書面での郵送を廃止し、当社ホームページでの掲載のみとさせていただきますことといたしました。また、「定時株主総会決議ご通知」とともに単元未満株式のみお持ちの株主様にお届けしておりました「年次報告書」につきましては、廃止とさせていただきますことといたしました。

連結貸借対照表（要旨）			連結損益計算書（要旨）		
(単位：百万円)			(単位：百万円)		
科 目	前期末 (2024年3月31日現在)	当上半期末 (2024年9月30日現在)	科 目	前上半期（累計） (2023年4月 1 日から 2023年9月30日まで)	当上半期（累計） (2024年4月 1 日から 2024年9月30日まで)
【資産の部】			売上高	3,546	3,792
流動資産	7,681	7,201	売上原価	3,263	3,231
固定資産	7,201	6,666	売上総利益	282	561
有形固定資産	6,272	6,014	販売費及び一般管理費	559	510
無形固定資産	7	6	営業利益又は営業損失（△）	△277	50
投資その他の資産	920	645	営業外収益	27	25
資産合計	14,882	13,868	営業外費用	28	51
【負債の部】			経常利益又は経常損失（△）	△277	24
流動負債	5,776	4,901	特別利益	—	280
固定負債	3,609	3,452	特別損失	1	0
負債合計	9,386	8,354	税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失（△）	△279	305
【純資産の部】			法人税等	△77	86
株主資本	4,546	4,711	中間純利益又は中間純損失（△）	△201	218
その他の包括利益累計額	442	270	非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△9	23
非支配株主持分	507	531	親会社株主に帰属する中間純利益又は 親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△192	194
純資産合計	5,495	5,513			
負債純資産合計	14,882	13,868			

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要（2024年9月30日現在）	
社 名 (英 文 社 名)	チタン工業株式会社 Titan Kogyo ,Ltd.
設 立 年 月 日	1936年(昭和11年)6月22日
本 店 所 在 地	〒755-8567 山口県宇部市大字小串1978番地の25
資 本 金	34億4千万円
事 業 内 容	酸化チタン及び酸化鉄並びにこれらに付随する化学工業品の製造及び販売

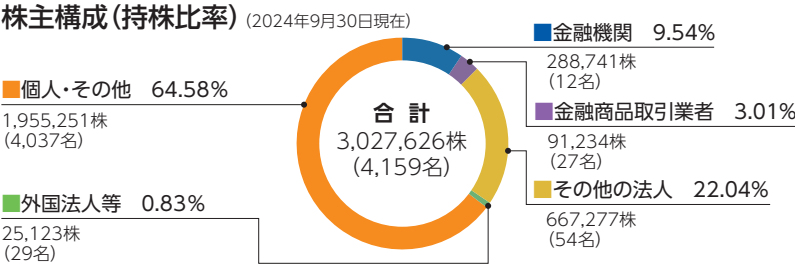
役員（2024年9月30日現在）		
代表取締役社長執行役員	井 上	保 雄
取 締 役 専 務 執 行 役 員	長 岡	佳 孝
取 締 役 専 務 執 行 役 員	長 岡	茂
取 締 役 常 務 執 行 役 員	千々松	義 人
取 締 役 常 務 執 行 役 員	西 田	敦
取締役(常勤監査等委員)	松 崎	正 人
社外取締役(監査等委員)	大 田	明 登
社外取締役(監査等委員)	佐 藤	久 典
社外取締役(監査等委員)	松 野	文 子

株主メモ		
事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日	定 時 株 主 総 会 毎年6月
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
特別口座の口座管理機関		
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所スタンダード市場	
公 告 の 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.titankogyo.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行される日本経済新聞に公告いたします。)	

株式の状況（2024年9月30日現在）		
発行可能株式総数	発行済株式の総数（自己株式を含む）	株主数
8,400,000株	3,027,626株	4,159名

大株主(上位10名)（2024年9月30日現在）		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社東芝	200,000	6.74
稲畑産業株式会社	147,749	4.98
株式会社山口銀行	128,223	4.32
株式会社山田事務所	96,195	3.24
小西安株式会社	93,568	3.15
平井健治	87,300	2.94
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	75,900	2.56
井本浩二	65,200	2.20
第一生命保険株式会社	38,600	1.30
株式会社SBI証券	28,931	0.98

(注) 1 当社は、自己株式を60,398株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2 持株比率は、自己株式を控除して算出しております。



- (ご注意)
- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。